

第28期 決算公告

2020年1月20日

東京都品川区西五反田二丁目20番4号

タイムズサービス株式会社

代表取締役社長 山沢 一善

貸借対照表

(2019年10月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
現金及び預金	997,359	買掛金	499
売掛金	2,699,748	未払金	1,333,217
商品	6,034	未払法人税等	332,723
貯蔵品	676,823	未払費用	620,818
前払費用	77,984	預り金	32,675
関係会社短期貸付金	600,000	リース債務	4,868
立替金	2,639	賞与引当金	525,000
未収入金	27,835	役員賞与引当金	9,000
その他	888	その他	4,135
貸倒引当金	△ 10,000	流動負債合計	2,862,937
流動資産合計	5,079,313	固定負債	
固定資産		リース債務	8,611
有形固定資産		長期未払金	1,500
建物	5,984	退職給付引当金	15,223
構築物	242	固定負債合計	25,334
工具器具備品	38,211	負債合計	2,888,272
リース資産	12,118	純 資 産 の 部	
建設仮勘定	876	科 目	金 額
有形固定資産合計	57,432	株主資本	
無形固定資産		資本金	300,000
電話加入権	4,952	利益剰余金	
無形固定資産合計	4,952	利益準備金	18,500
投資その他の資産		その他利益剰余金	
長期前払費用	3,624	繰越利益剰余金	2,218,590
敷金・保証金	44,191	利益剰余金合計	2,237,090
繰延税金資産	235,849	株主資本合計	2,537,090
投資等合計	283,665		
固定資産合計	346,049	純資産合計	2,537,090
資産合計	5,425,363	負債及び純資産合計	5,425,363

個別注記表

(重要な会計方針)

(1) 有価証券の評価基準及び方法

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法
(期末の評価差額は全部純資産直入法により処理し、
売却原価は移動平均法により算定)

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・・・個別法による原価法（貸借対照表価額については、
収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

貯蔵品・・・・・・・・・・最終仕入原価法（貸借対照表価額については、
収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

リース資産以外・・・定率法
の有形固定資産 但し、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）
並びに2016年4月1日以降取得の建物附属設備及び構築物については、定額
法を採用しております。

リース資産

所有権移転外・・・リース期間を耐用年数とし、主に残存価額をゼロと
ファイナンス して算定する定額法
・リース取引
に係るリース
資産

無形固定資産・・・・・・・・定額法

但し、自社利用のソフトウェアについては、社内
における利用可能期間（5年）に基づく定額法

長期前払費用・・・・・・・・主に定額法

(4)引当金の計上基準

貸倒引当金・・・・・・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金・・・・・・・・従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金・・・・・・・・役員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。なお、年金資産見込額が退職給付債務見込額を超過しているため、その超過額を投資その他の資産（前払年金費用）に計上しております。退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生した翌期から費用処理することとしております。また、過去勤務費用は、発生時に一括して費用処理しております。

(5)消費税等の会計処理・・・・・・・・税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

660,554 千円